



## 2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月9日

上場会社名 株式会社S T I フードホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 2932 URL https://www.stifoods-hd.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 十見 裕  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員財務本部長 (氏名) 高橋 敏 TEL 03 (3479) 6956  
 四半期報告書提出予定日 2021年11月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第3四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	19,223	14.9	1,302	45.8	1,335	55.7	848	58.1
2020年12月期第3四半期	16,727	—	893	—	857	—	536	—

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 859百万円 (62.5%) 2020年12月期第3四半期 528百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	154.39	—
2020年12月期第3四半期	107.17	104.47

(注) 2019年12月期第3四半期は四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	11,428	4,204	36.8
2020年12月期	11,324	3,566	31.5

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 4,204百万円 2020年12月期 3,565百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2021年12月期	—	0.00	—		
2021年12月期（予想）				55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	12.7	1,730	32.0	1,720	34.8	1,110	33.3	199.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2021年10月5日を払込期日とする公募による新株式発行200,000株、2021年10月18日を払込期日とする第三者割当による新株式発行57,400株を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該新株式発行の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期3Q	5,495,500株	2020年12月期	5,495,500株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	50株	2020年12月期	50株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期3Q	5,495,450株	2020年12月期3Q	5,006,556株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※ 四半期決算補足説明資料の入手方法

四半期決算説明会（機関投資家・アナリスト向け）の資料は、説明会終了後に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは食品製造販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の流行が長期化、変異型ウイルスの影響も相まって感染者数が急増し、厳しい状況が続きました。しかしながら感染拡大の防止策を講じ、ワクチン接種率の増加に伴い感染者数減少の兆しも見られ、持ち直しが期待されております。

食品業界におきましては、引き続き「巣ごもり消費」による内食・中食需要が増加しており、ウィズコロナ、ポストコロナ時代の「新たな日常」における個人消費行動の変化へ対応が求められております。一方で、特にアジア地域の新型コロナウイルス感染症の拡大により、一部のサプライチェーンに停滞が生じており、原材料価格が高騰するなど、生産現場における継続的な供給に対する負荷が高まっております。

このような環境の中、当社グループは引き続き「持続可能な原材料・製造への取り組み」「フードロスの削減への取り組み」「環境への配慮」「原料調達から製造・販売まで一貫した垂直統合型の展開」「健康志向と魚文化を重視した中食への取り組み」を基本方針に掲げ、中長期的な企業価値向上と持続的な成長の実現に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症対策の徹底など、食品メーカーとして消費者と従業員の安全と安心のために、安定した製造・供給を継続すべく、当社グループ全体で社会的に重要な使命の遂行に取り組んでおります。

販売面では、コンビニエンスストアにおけるおにぎり需要に回復の兆しが見られたことにより食材販売が持ち直すとともに、食品販売におきましても、巣ごもり需要の影響などによるカップサラダ製品などのチルド惣菜製品の販売が引き続き堅調に推移しました。この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、19,223百万円（前年同四半期比14.9%増）となりました。

損益面では、当第3四半期連結会計期間において、新型コロナウイルス感染症の拡大による一部サプライチェーン停滞の影響などにより、原材料価格が一時的に高騰し売上原価率の上昇を招きました。しかしながら、当第3四半期連結累計期間を通して見ると、グループ子会社における生産効率の向上により、労務費を中心として売上原価率が改善し、営業利益は1,302百万円（前年同四半期比45.8%増）、経常利益は1,335百万円（前年同四半期比55.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は848百万円（前年同四半期比58.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より103百万円増加して、11,428百万円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べて37百万円減少し、6,738百万円となりました。この主な要因は、商品及び製品が450百万円、受取手形及び売掛金が248百万円、原材料及び貯蔵品が188百万円増加した一方で、現金及び預金が1,049百万円減少したことによるものであります。

固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べて140百万円増加し、4,689百万円となりました。この主な要因は、社員寮の建設等により有形固定資産が166百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末より534百万円減少し、7,223百万円となりました。

流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べて69百万円減少し、5,282百万円となりました。この主な要因は、資金調達により短期借入金が750百万円増加した一方で、買掛金が695百万円、その他流動負債が199百万円減少したことによるものであります。

固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べて465百万円減少し、1,941百万円となりました。この主な要因は、返済により長期借入金385百万円減少したことによるものであります。

純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて638百万円増加し、4,204百万円となりました。この主な要因は、配当金の支払219百万円を実施した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益848百万円の計上により利益剰余金が627百万円増加したことによるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末より5.3ポイント上昇し、36.8%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年8月10日の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,598,584	1,549,445
受取手形及び売掛金	2,655,970	2,904,320
商品及び製品	513,534	963,618
仕掛品	30,151	38,090
原材料及び貯蔵品	808,416	997,189
その他	169,097	285,883
流動資産合計	6,775,754	6,738,548
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,988,317	2,145,952
機械装置及び運搬具(純額)	476,787	480,064
リース資産(純額)	817,785	863,059
その他(純額)	459,031	419,268
有形固定資産合計	3,741,922	3,908,345
無形固定資産		
のれん	116,561	84,771
その他	385,695	370,969
無形固定資産合計	502,256	455,741
投資その他の資産	304,718	325,740
固定資産合計	4,548,897	4,689,827
資産合計	11,324,652	11,428,376

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,851,283	2,156,249
短期借入金	—	750,000
1年内返済予定の長期借入金	567,068	513,568
未払法人税等	276,674	328,034
賞与引当金	—	76,935
その他	1,657,320	1,457,776
流動負債合計	5,352,346	5,282,564
固定負債		
長期借入金	1,000,534	615,106
資産除去債務	167,792	168,555
その他	1,237,967	1,157,547
固定負債合計	2,406,294	1,941,208
負債合計	7,758,640	7,223,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	534,920	534,920
資本剰余金	434,920	434,920
利益剰余金	2,595,708	3,223,647
自己株式	△205	△205
株主資本合計	3,565,344	4,193,283
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△372	4,346
為替換算調整勘定	710	6,643
その他の包括利益累計額合計	337	10,989
新株予約権	330	330
純資産合計	3,566,011	4,204,603
負債純資産合計	11,324,652	11,428,376

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	16,727,603	19,223,751
売上原価	12,326,226	13,793,466
売上総利益	4,401,376	5,430,284
販売費及び一般管理費	3,507,684	4,127,308
営業利益	893,692	1,302,975
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,381	6,412
物品売却益	20,136	19,761
受取補償金	7,298	4,731
その他	13,851	30,201
営業外収益合計	44,668	61,107
営業外費用		
支払利息	23,799	20,556
支払手数料	22,541	3,667
上場関連費用	28,707	—
その他	5,914	4,738
営業外費用合計	80,963	28,962
経常利益	857,397	1,335,120
特別利益		
固定資産売却益	—	4,667
負ののれん発生益	9,039	—
特別利益合計	9,039	4,667
特別損失		
固定資産除却損	9,356	320
その他	1,163	36
特別損失合計	10,520	356
税金等調整前四半期純利益	855,916	1,339,430
法人税等	321,147	490,987
四半期純利益	534,769	848,443
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,779	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	536,549	848,443

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	534,769	848,443
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,285	4,719
為替換算調整勘定	△3,924	5,932
その他の包括利益合計	△6,209	10,652
四半期包括利益	528,560	859,095
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	530,864	859,095
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,304	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(重要な後発事象)

当社は、2021年9月15日開催の取締役会において、次のとおり新株式発行について決議し、公募による新株式発行は2021年10月5日、第三者割当による新株式発行は2021年10月18日にそれぞれ払込が完了しております。

## 1. 公募による新株式発行（一般募集）

- |                  |                |           |
|------------------|----------------|-----------|
| (1) 発行する株式の種類及び数 | ： 普通株式         | 200,000株  |
| (2) 発行価額         | ： 1株につき        | 3,773.40円 |
| (3) 発行価額の総額      | ： 754,680,000円 |           |
| (4) 増加する資本金の額    | ： 377,340,000円 |           |
| (5) 増加する資本準備金の額  | ： 377,340,000円 |           |
| (6) 払込期日         | ： 2021年10月5日   |           |
| (7) 募集又は割当方法     | ： 一般募集         |           |

## 2. 第三者割当による新株式発行

- |                  |                |           |
|------------------|----------------|-----------|
| (1) 発行する株式の種類及び数 | ： 普通株式         | 57,400株   |
| (2) 発行価額         | ： 1株につき        | 3,773.40円 |
| (3) 発行価額の総額      | ： 216,593,160円 |           |
| (4) 増加する資本金の額    | ： 108,296,580円 |           |
| (5) 増加する資本準備金の額  | ： 108,296,580円 |           |
| (6) 払込期日         | ： 2021年10月18日  |           |
| (7) 募集又は割当方法     | ： 第三者割当        |           |
| (8) 割当先及び割当株式数   | ： 野村証券株式会社     | 57,400株   |

## 3. 資金使途

一般募集及び第三者割当増資に係る手取概算額合計956,273千円について、連結子会社である株式会社 S T I エナックにおける新工場の増設のための投融資資金として2021年12月期に200,000千円、残額については今後の生産設備への投資に向けての財務基盤の強化のために2022年12月期までに借入金の返済に充当する予定であります。